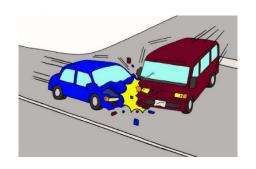
自襲車のメクイズ

令和元年中の自転車乗車中の重傷以上の事故統計です



× 令和元年中の重傷以上の自転車事故の約5割が、出会い頭 事故です。

違反形態として多いのが、一時不停止や信号無視です。 優先道路であったとしても、交差点に入る際は安全確認を するように、教えてあげてください。



○ 全体の約3割の方は、頭部を損傷しています。

その中で、9割以上の方がヘルメットを着用していませんでした。

ヘルメットを着用することで、怪我が軽減されることもありますので、ヘルメットの大事さを教えてあげてください。



× 自転車も車の仲間です。

信号無視等により、人を怪我させてしまうと、損害賠償の 対象になります。

交通ルールを守る大切さを教えてあげてください。



× 自転車の二人乗りは、設備のある自転車を除き禁止です。 二人乗りをすることで、バランスを失ったりブレーキが効き にくくなります。

自転車は正しく使用することを、教えてあげてください。



○ 一時停止をすることで、周囲の交通状況を確認出来ます。 防げる事故は防ぎましょう。



× 自転車の併走は禁止です。

車の進行の妨げになったり、話に夢中になることで、危険を 回避出来なくなる可能性が増します。

友達と一緒に走るときも、一列で走るよう教えてあげてください。



○ ヘルメットを着用することで、怪我の軽減されることがあります。

正しい着用方法を教えてあげてください。



× ながら運転は禁止です。

一瞬といえども、自転車が進むことで周囲の状況も変わります。

自転車で走行することに集中するように教えてあげてください。

※ 参考…1秒間に進む距離

時速 5 km/h···1.39m 時速10km/h···2.78m



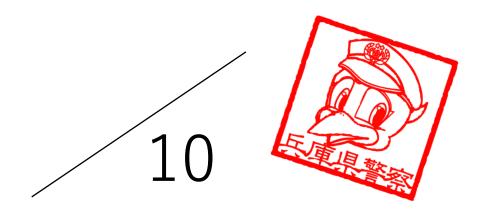
× 街頭などが設置されていても、自転車のライトは点灯させて ください。

光を発することで、相手側から見つかりやすくなります。 また、反射材等を利用することで、より相手側から見つかり やすくなります。



○ 兵庫県では、条例により自転車保険の加入が義務付けられて います。

また、自転車事故による高額賠償事例もあることから、自 転車も車両の仲間であるということを教えてあげてください。



姫路・飾磨・網干警察署